

2018年6月2日(土)

日刊大牟田 1面

教職員の研究発表も

4日 有明技術振興会が総会

有明広域産業技術振興会(糸永一平会長)は四日午後三時から、有明工業高等専門学校視聴覚室で、平成三十年度の通常総会を開催する。総会後は会員向けに有明高専の教職員による研究発表がある。

振興会には有明高専、企業、行政、経済団体など八十二団体が加盟。産官学の交流事業を行い、地域産業の発展に取り組んでいる。

総会では平成二十九年年度の事業、決算報告、今年度の事業、予算案を審議する。

会員向けの研究発表では、明石剛二教授が「ペルチエ素子を用いた電子恒温床および冷風装置の利便範囲の拡大」、野口卓朗特任助教が「自治体・地域企業と連携した地域ブラ

ンディング支援に関する調査・研究」をそれぞれ発表する。